

玉川中学校学力向上策 各教科における重点取組事項（2学期の授業で共通に取り組む実践事項）

教科	重点取組事項
国語	再構築力の向上を目指して、授業内で学習したことを相手に説明するペアワークを行う。
数学	課題と振り返りの徹底。学習の自己調整能力を身に着けるために、“できたこと”“できなかったこと”を明確にし、次に繋げるような振り返りの指導。 課題の提示後にグループで話し合う時間を設ける。そこで既習内容の確認や課題の共有などを行い、その後解き方などの説明や問題演習に取り組む。
理科	読み解く力を高めるため、グラフや表、実験結果の取り扱いについて時間を十分に確保する。
社会	読解力（問題を読み解く力）をつけていく。 グラフや表から事象を分析、推理する力をつける。 自分の考えを論理的に記述できる力をつける。
英語	既習の文法を使っの英作文の課題を出すこと。 課題を丁寧に添削すること。
保健体育	整理・分析力の向上を目指して、タブレットを有効活用する。 動画などを見ながら、比較・分析して自分のことばで表現する。
音楽	鑑賞のレポート作成時のプリントを工夫し、学んだことや感じたことを自分の言葉で表現できるようにする。 (例) 鑑賞教材と同時代の作曲家の曲との共通点
美術	鑑賞の授業では、作品を鑑賞したり、友だちと話し合い活動をして、感じたことやわかったことを自分の言葉伝えられるようにする。
技術家庭	習った内容を自分の言葉で相手に説明するペアワークを実施する。

